

## ● 会社概要 (2018年5月20日現在)

### Corporate Profile

会社名	株式会社クスリのアオキホールディングス
所在地	(本部) 石川県白山市松本町2512番地
電話	(代表) 076-274-6115
設立	1999年7月30日
資本金	1,030百万円
従業員数	2,188名
平均臨時雇用者数	5,330名
店舗数	467店舗 (2018年6月20日時点)
事業内容	医薬品・化粧品・日用雑貨などの近隣型小売業、調剤業務等を行う子会社の経営戦略・経営管理等の提供

## ● 役員状況 (2018年6月21日現在)

### Board of Directors

取締役会長	青木桂生
取締役最高顧問	青木保外志
代表取締役社長	青木宏憲
取締役 管理部門担当	八幡亮一
取締役 営業部門担当	吉野邦彦
社外取締役	鶴羽樹
社外取締役	岡田元也
常勤監査役	廣田和男
社外監査役	桑島敏彰
社外監査役	中村明子

## ● IRスケジュール

### IR Schedule

2018年	8月 初旬	定時株主総会招集ご通知・株主優待のご案内発送
	8月 17日	第20回定時株主総会開催
	8月 17日	定時株主総会決議ご通知・年次報告書発送
	8月 31日	株主優待のお申込み締切
	9月 中旬	2019年5月期 第1四半期決算発表
2019年	9月 下旬	株主優待品発送
	12月 中旬	2019年5月期 第2四半期決算発表
	3月 中旬	2019年5月期 第3四半期決算発表
	5月 20日	2019年5月期 決算期末日
	6月 下旬	2019年5月期 決算発表

## ● 株主メモ

### Shareholders Information

事業年度	毎年5月21日から翌年5月20日まで
定時株主総会	毎年8月20日までに開催
定時株主総会の基準日	毎年5月20日
期末配当の基準日	毎年5月20日
中間配当の基準日	毎年11月20日
公告方法	電子公告< <a href="https://www.ir.kusuri-aoki-hd.co.jp/">https://www.ir.kusuri-aoki-hd.co.jp/</a> > ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪府大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行センター
お問合せ先	電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

## ● よくあるお問合せ

### Shareholders FAQ

#### 住所変更のお申出先について

株主様のお取引の証券会社等にお申出ください。  
なお、特別口座の株主様は、特別口座の管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

#### 未払配当金について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

#### ● ホームページのご案内

<https://www.kusuri-aoki-hd.co.jp/> または

クスリのアオキホールディングス

株主・投資家の皆様に、下記情報を含めた最新のニュース・トピックスを公開しております。

- 財務ハイライト
- 決算短信
- 月次営業速報
- IRスケジュール

#### ● ネットショップはこちら

<http://shop.kusuri-aoki.co.jp/>



## 第20期 年次報告書

2017年5月21日～2018年5月20日

## BUSINESS REPORT



株式会社 クスリのアオキホールディングス

証券コード：3549

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。ここに、クスリのアオキホールディングスの年次報告書をお届けし、営業概況等をご報告させていただきます。

クスリのアオキホールディングスは、「健康と美と衛生」を通して社会に貢献し、地域のお客様から信頼されるドラッグストア、調剤薬局を運営することを経営理念に掲げております。

ドラッグストアの担うべき役割は、少子高齢化や医療費高騰問題などを背景に今後重要性を増すと考えられます。しかしながら、同業他社との出店競争、M&Aによる業界再編や、規制緩和による他業態との競合など、競争環境はさらに激化するものと予想されます。

このような環境の中でも、当社はお客様にとって「近くて便利なお店」を目指しており、来店しやすい店舗立地や、買い物しやすい店舗レイアウトの実現、お薬や日用品だけでなく日配品や惣菜、生鮮食品といった食品部門を拡充し、多様化するお客様のニーズやライフスタイルの変化にお応えできるよう、進化していくことが重要だと考えております。



また、ドラッグストアには地域医療の窓口としての役割が求められており、当社では専門性の強化が不可欠と考えております。患者様の安心、安全、利便性向上のため、地域医療の一翼を担う「かかりつけ薬局」として、患者様に快適にお過ごしいただき、お薬や健康に関して薬剤師へ気軽に相談できる体制づくりに力を入れるとともに、ドラッグストア併設型調剤薬局の開局を推進してまいります。

今後とも、変わらぬご愛顧、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

クスリのアオキホールディングス  
代表取締役社長 青木 宏憲



## 当期の振り返り

経営基盤強化に向けて2018年5月期も継続的に新規出店を実施しており、創業の地である石川県白山市の布市店の出店をもって、400店舗の出店を達成いたしました。

その後も順調に出店を続け、通期で75店舗の出店を果たしました。その結果、2018年5月期末の店舗数は458店舗となりました。

上記の通り順調に出店を進められているだけでなく、既存店の売り上げも好調に伸長していることもあり、今期は無事に目標であった売上高2,200億円を達成することができました。



▲ 石川県白山市 布市店

## 来期に向けて

来期は中期経営計画で掲げた「2020年 売上高3,000億円」という目標を達成するための重要な一年となると認識しております。2020年までは今のペースでの出店を続け、引き続き新規エリアでのドミナント化を推進し、より多くのお客様に当社を認知していただくことが重要だと考えています。



また、店舗の増加によって接客や売り場状況などを疎かにすることなく店舗運営を続けるために、教育体制強化にも取り組み、より一層お客様にご支持いただける店づくりに努めてまいります。

当社の継続的な発展によって株主の皆様のご期待に応えるためにも、利便性と専門性を兼ね備えたお客様に選ばれる店づくりを継続していきます。

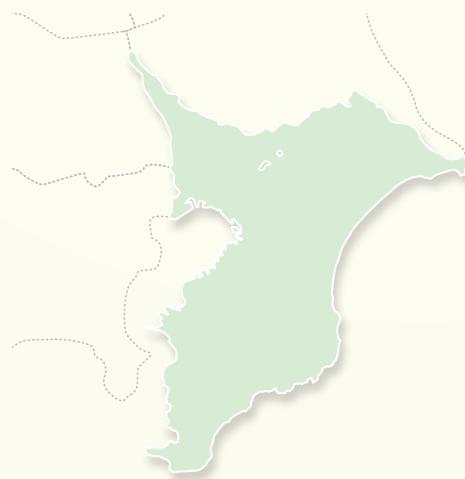
## 2018年 千葉県へ進出

当社は長年北陸・信越エリアに基盤を置いた店舗展開を続けてまいりましたが、近年は展開エリアの拡大を図り、関東・東海近畿エリアへの店舗出店を続けております。

2018年5月期には関東・東海近畿エリアへ61店舗を出店し、当該エリアの店舗数は合計で204店舗となりました。また、さらなる新規エリアの開拓としまして、2017年10月に茨城県の龍ケ崎市に茨城県第1号店を出店いたしました。

今期は秋頃に千葉県への進出を予定しております。これにより営業エリアは全16府県、商圏人口は4,400万人規模にも上ります。

北陸から全国へと、新たなエリアでも地域の方々の声を大切にし、より多くのお客様に満足していただける店舗づくりに努めてまいります。



## 2018年 新入社員 373名入社

当社は現在、展開エリアの拡大に伴い、人員の採用も拡大しております。2018年4月には373名もの新入社員が当社に入社いたしました。売り手市場といわれている昨今の新卒市場においてこれほど多くの仲間が当社に加わったことは、非常に喜ばしいことです。



▲ 2018年度入社式 ホテル日航金沢にて



▲ 採用向けCMも放送中

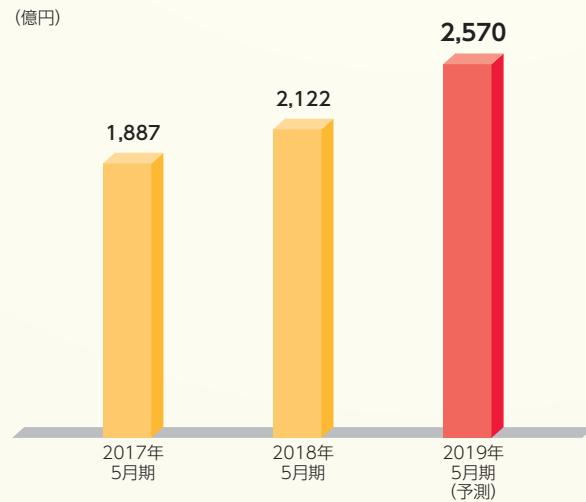
引き続き積極的に出店を続けていく計画となっておりますので、来年4月にもより多くの方に当社の一員に加わっていただけるよう、採用に注力していきます。

また、上記のような人員増加状況を踏まえ、教育部門の強化を含む組織変更を実施しております。新入社員が一日も早く当社の活動を通じてお客様に貢献できるよう、人材育成にも力を入れてまいります。

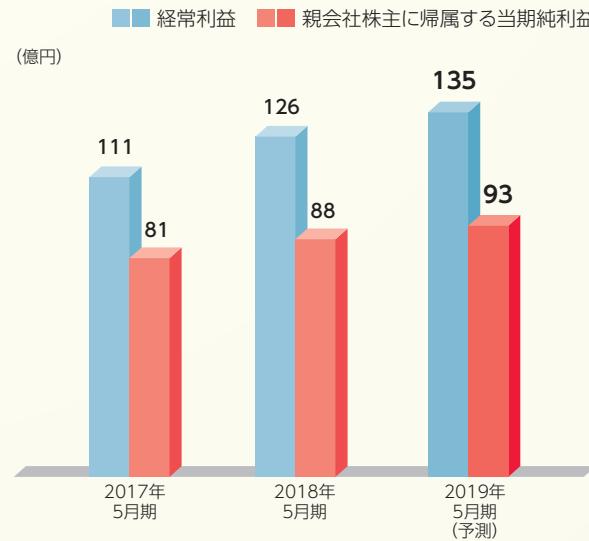
▶ 業績ハイライト



■ 全社売上高



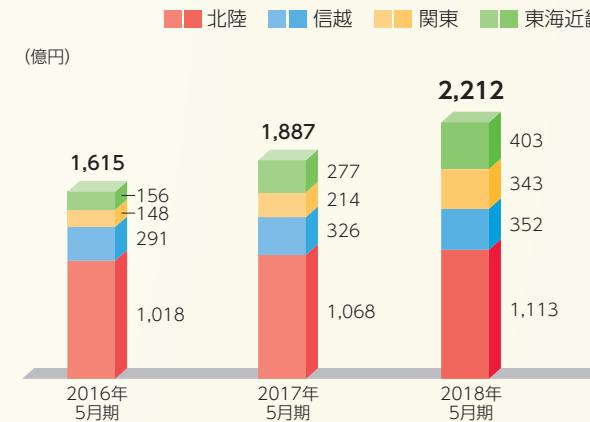
■ 経常利益／親会社株主に帰属する当期純利益



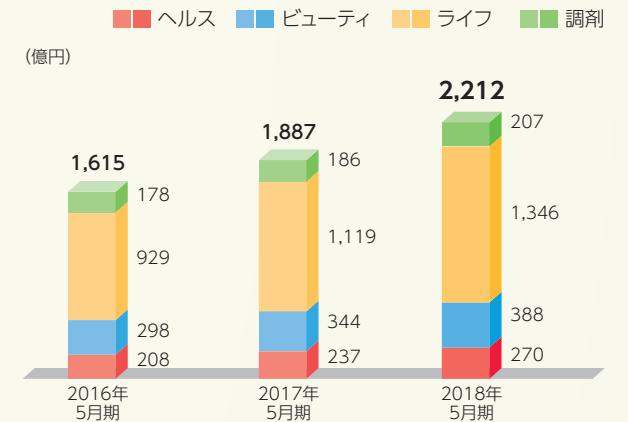
※2016年5月期以前は株式会社クスリのアオキ個別の数値、2017年5月期は持株会社体制へ移行したため、2017年5月期第3四半期より連結決算をしており、連結決算の数値を記載しております。



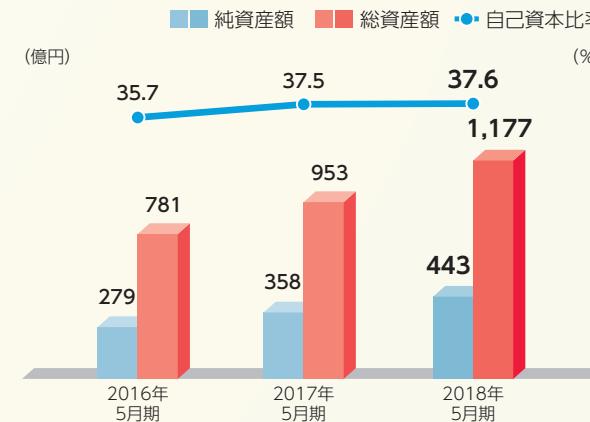
■ 売上高 (エリア別)



■ 売上高 (商品部門別)



■ 純資産額／総資産額／自己資本比率



■ 1株当たり配当額



## ● 出店状況 & 主な財務データ

### The Number of Store Openings & Financial Data

#### ▶ 2018年5月期出店の結果

(単位：店)

エリア	2018年5月期 新規出店	2018年5月期末店舗数			
		ドラッグストア (単体)	ドラッグストア (薬局併設)	専門薬局	計
北陸	5	63	108	7	178
信越	9	35	41	0	76
関東	40	85	21	0	106
東海近畿	21	70	28	0	98
計	75	253	198	7	458

#### ▶ 連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前期 2016年5月21日から 2017年5月20日まで	当期 2017年5月21日から 2018年5月20日まで
売上高	188,744	221,286
売上原価	135,658	159,220
売上総利益	53,086	62,065
販管費	42,409	50,203
営業利益	10,676	11,862
営業外収益	561	863
営業外費用	128	113
経常利益	11,110	12,612
特別利益	45	13
特別損失	97	112
税金等調整前純利益	11,057	12,513
税金費用	2,876	3,690
親会社株主に帰属する当期純利益	8,181	8,823

#### ☑ Point

当期(2017年5月21日～2018年5月20日)におきましては、関東・東海近畿エリアを中心に合計75店舗を新規出店いたしました。

引き続き来期もドミナント戦略を進めるべく、関東・東海近畿エリアに重点を置いて出店を進めてまいります。

#### ☑ Point

当期は既存店が堅調に成長し、さらには積極的な新規出店による新店売上が寄与したことにより、売上高は前期比17.2%増の2,212億円となりました。

また、人件費や販促費などの販管費を適切にコントロールできたことにより、経常利益は前期比13.5%増の126億円となりました。

#### ▶ 連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前期 2016年5月21日から 2017年5月20日まで	当期 2017年5月21日から 2018年5月20日まで
<b>資産の部</b>		
流動資産	41,334	51,106
現金及び預金	6,525	13,240
売掛金	2,351	2,634
商品	22,234	26,523
未収入金	5,731	7,096
繰延税金資産	1,461	1,596
その他	3,030	14
固定資産	54,054	66,614
有形固定資産	46,263	57,259
建物及び構築物	38,408	46,538
土地	883	2,066
リース資産	2,595	2,743
その他	4,376	5,910
無形固定資産	832	860
投資その他の資産	6,958	8,494
敷金及び保証金	3,889	4,712
その他	3,068	3,782
資産合計	95,389	117,720

#### ☑ Point

資産の部におきましては、新規出店によるたな卸資産の増加や建物等の有形固定資産の増加などにより、資産合計は1,177億円となりました。

科目	前期 2016年5月21日から 2017年5月20日まで	当期 2017年5月21日から 2018年5月20日まで
<b>負債の部</b>		
流動負債	41,336	49,394
支払手形及び買掛金	26,838	31,190
1年内返済予定長期借入金	3,683	4,736
その他	10,814	13,467
固定負債	18,214	24,015
長期借入金	13,552	18,549
その他	4,662	5,466
負債合計	59,551	73,410
<b>純資産の部</b>		
株主資本	35,695	44,145
資本金	1,030	1,079
資本剰余金	2,038	2,087
利益剰余金	32,627	40,978
自己株式	△0	△0
その他の包括利益累計額	74	110
新株予約権	67	53
純資産合計	35,838	44,310
負債・純資産合計	95,389	117,720

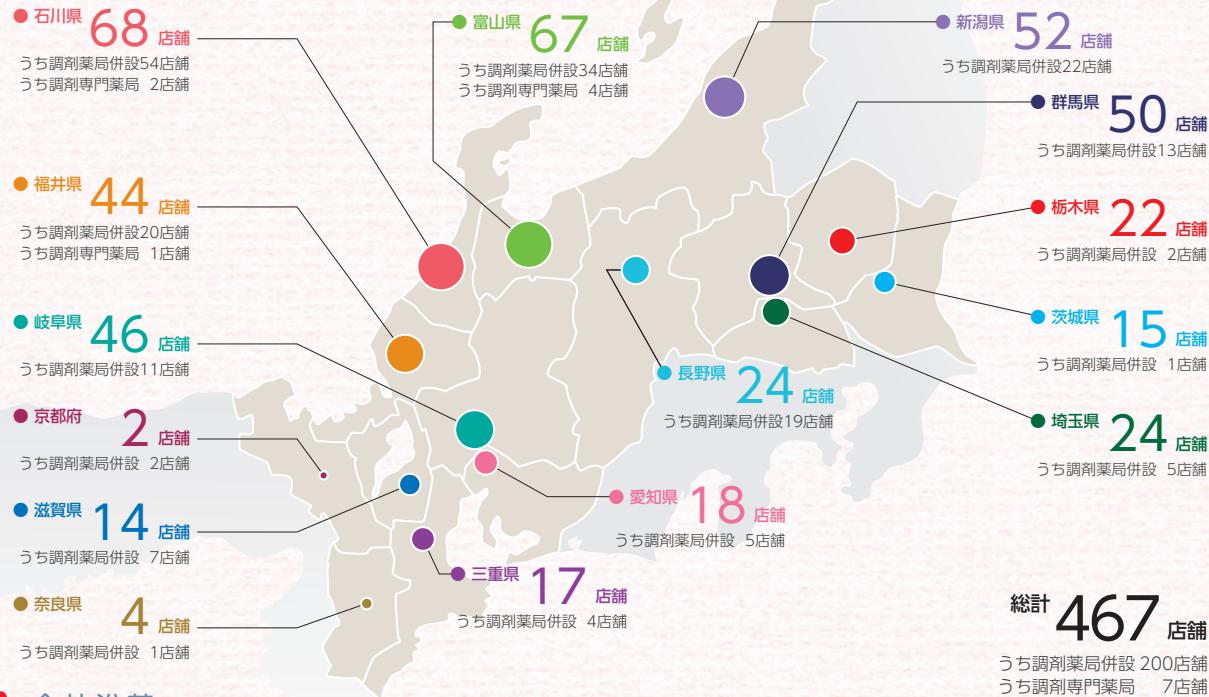
#### ☑ Point

負債の部におきましては、新規出店による仕入高の増加に伴う買掛金の増加や設備投資を用途とする長期借入金の増加などにより負債合計は734億円となりました。



## 店舗数の状況 (2018年6月20日現在)

Number of Stores by Region



## 会社沿革

Corporate History

- |       |                              |       |                                     |
|-------|------------------------------|-------|-------------------------------------|
| 1985年 | 株式会社クスリのアオキ設立                | 2013年 | 200店舗を達成                            |
| 1986年 | 1号店を石川県金沢市に出店                | 2014年 | 滋賀県1号店を栗東市に出店                       |
| 1997年 | 富山県1号店を砺波市に出店                | 2014年 | 愛知県1号店を一宮市に出店                       |
| 1997年 | 福井県1号店を福井市に出店                | 2014年 | 埼玉県1号店を深谷市に出店                       |
| 1997年 | 株式会社ツルハと業務・資本提携              | 2015年 | 三重県1号店を津市に出店                        |
| 2001年 | イオンウエルシアグループ (現ハピコムグループ) に加入 | 2016年 | 300店舗を達成                            |
| 2003年 | イオン株式会社と業務・資本提携              | 2016年 | 栃木県1号店を鹿沼市に出店                       |
| 2005年 | 新潟県1号店を上越市に出店                | 2016年 | 株式会社クスリのアオキホールディングスの完全子会社とする        |
| 2006年 | 東京証券取引所市場第二部に上場              | 2016年 | 株式会社クスリのアオキホールディングスが東京証券取引所市場第一部へ上場 |
| 2007年 | 100店舗を達成                     | 2016年 | 奈良県1号店を生駒市に出店                       |
| 2008年 | 長野県1号店を長野市に出店                | 2017年 | 京都府1号店を京都市に出店                       |
| 2011年 | 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定            | 2017年 | 400店舗を達成                            |
| 2012年 | 群馬県1号店を伊勢崎市に出店               | 2017年 | 茨城県1号店を龍ヶ崎市に出店                      |
| 2012年 | 株式会社A2ロジを設立                  |       |                                     |
| 2013年 | 岐阜県1号店を岐阜市に出店                |       |                                     |

## 株式の状況 (2018年5月20日現在)

Stock Information

発行可能株式総数 80,000,000株  
 発行済株式の総数 31,497,060株  
 株主数 5,875名

所有者別株式分布状況



## 株主優待制度

Shareholders Special Benefit Plan

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、年1回、株主優待制度を実施しております。

- 対象株主様 毎年5月20日現在の株主名簿に記録された1単元（100株）以上ご所有の株主様
- お申込み方法 「株主優待のご案内」に添付された返信ハガキにて、8月末日までにお申込みください。  
※なお、「株主優待のご案内」は、毎年8月初旬にお届けする「定時株主総会招集ご通知」に同封させていただいております。
- 贈呈時期 毎年9月末頃～10月のお届け予定  
※商品によって贈呈時期が異なります。
- 優待内容 **AまたはBのいずれかおひとつ**

### A 株主優待カード

当社店舗および「クスリのアオキネットショップ本店」\*でのお買い物時にご利用できる5%割引カード



※「クスリのアオキネットショップ本店」での株主優待割引利用をご希望の方は、別途お手続きが必要となります。詳しくは、「クスリのアオキネットショップ本店」のサイトをご覧ください。  
 ※「クスリのアオキネットショップ本店」では商品ごとに5%割引となります。  
 ※株主優待カードのデザインは変更となる可能性があります。

### B 地方名産品

ご所有株式数に応じた2,000円～5,000円相当の品  
2018年5月20日時点の株主様を対象とした名産品例（5,000円相当）

